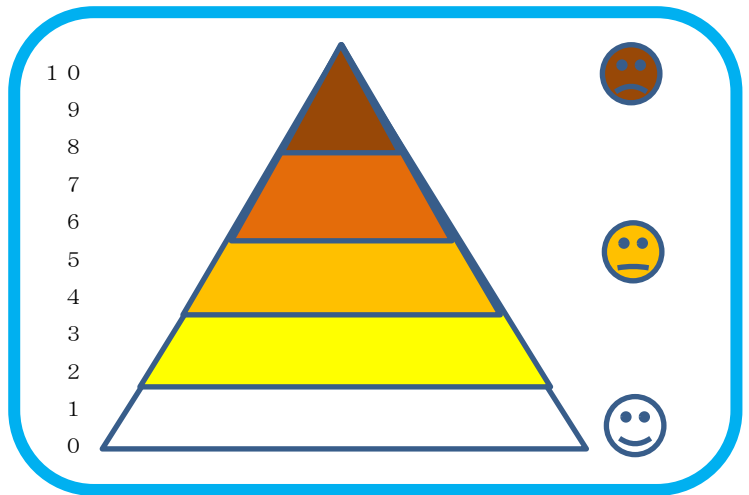


児童・生徒の実態

- 自分の気持ちを言葉で伝えることができない。些細なことでも、怒りがピークに達し、暴力的な行動をとる。

☆手立て・合理的配慮

- 教師が事例をいくつか話す。怒りのレベルを10段階に分け、事例Aは、10段階のうちの一つに当たるか考える。怒りのレベルに合った対処法を考える。



- 自分のいいところ、直したいところを自覚させるためにチェックリストを活用し、自分の良いところに○をつける。

いいところ	チェックらん
① あいさつができる	
② 学校を休まない	
③ 目を見て話が聞ける	
④ 年下の子にやさしい	
⑤ 係の仕事をきちんとこなす	
⑥ いつも元気	

- 気持ちが落ち着かないときには、隣の教室で座っておく。いつまでに教室に戻って来るか、教師と約束をしてから利用する。

支援を受けてみて

- いらいらしても、少し待ってみると、気持ちが落ち着いた。すぐに怒ってしまうところを直したい。(本人)